

議案第 3 号 令和 6 年度 事業計画（案）について

- ・「観光ビジョン（協会）」と「観光振興戦略（市）」に基づき各種事業を展開する。
- ・令和 6 年度重点戦略
 - 1 北陸新幹線の開業効果を持続させるための各種事業の展開。
 - 2 旅行需要復活と北陸新幹線芦原温泉駅開業後を見据えた、「あわらならではの」魅力ある着地型旅行商品の造成。
 - 3 魅力ある商品の開発・研究を行う地域や団体等への支援、連携。
 - 4 効果的な情報発信と研究。

1. 出向宣伝及び誘客活動

①商談会等の実施	②物産展・観光 PR 会等への参加
<ul style="list-style-type: none">・通常の観光商談会に加え、北陸 D C に関する商談会等に参加する。・首都圏及び関西圏、中京圏の旅行会社を対象に観光情報を提供し、あわら市への誘客促進を図る。・ J R 駅構内の旅行会社と共同した誘客活動を行う。	<ul style="list-style-type: none">・「坂井・あわらエリア周遊滞在型観光推進協議会」や「ふくいやまぎわ天下一街道協議会」等の広域連携による物産展や、関西圏での観光 PR 会へ参加する。・「北陸三県誘客促進連携協議会」が行う「冬的美食フェア」等での、関東圏での観光 PR 会へ参加する。

2. 情報発信・プロモーションツール整備

①WEB 及び NET 広告を活用した情報発信 <ul style="list-style-type: none">・WEB 広告・Instagram 広告での展開。・旅や温泉に興味のある 20 代～50 代の女性にターゲットを絞った NET 広告の展開。・Google ビジネスプロフィールやイベントバンク等を活用した情報発信を図る。	②ホームページ・パンフレットを活用した情報発信 <ul style="list-style-type: none">・NET 広告と協会ホームページを連動させ、より積極的な情報発信を図る。・旅行需要復活に対応するため、観光ガイドブックを増刷して出向宣伝やイベントでの積極的な配布を行う。・インバウンドに対応したホームページとパンフレットによる情報発信を行う。
③SNS を活用した情報発信 <ul style="list-style-type: none">・あわら市内の魅力や最新情報を県内外に継続的に発信することで、あわら市の認知度向上を図る。	④プロモーションツール整備 <ul style="list-style-type: none">・観光 P R 用に使用する配布袋やノベルティに、あわら温泉おもてなしキャラクター湯巡権三を活用し、他地域との差別化を図る。

3. 商品企画

観光周遊商品造成
<ul style="list-style-type: none">・「あわらならではの」魅力ある商品の、個人・教育旅行向けコンテンツの開発連携、支援を行う。・産官学連携による商品の企画開発連携、支援を行う。・北陸 D C に向けた商品造成の支援や各種調整を行う。

4. マーケティング活動調査

①観光客アンケート調査・分析 (プレミアムパネルアンケート調査)	②あわらファンクラブの活用・顧客情報管理
・企画立案のための基礎データとして、携帯電話等を活用したあわら市・あわら温泉の観光アンケートを行い、観光客の行動や消費意欲などの把握、分析を行う。	・顧客情報の収集と集積した情報の活用。 ・あわら市へ関心・興味がある会員に向けた積極的な情報発信を行う。

5. 観光施設管理

①街路灯及び観光看板の維持管理	②街路樹などの維持管理
・街路灯や既設看板、広告の適正な維持管理を行う。 ・来訪者に判りやすい景観に配慮したサインの整備促進を図る。	・温泉街街路樹の剪定など適正管理を行う。 ・市街地装飾としてあわら湯のまち駅前花壇の整備支援を行う。

③あわら温泉湯のまち広場施設管理
・あわら温泉湯のまち広場「芦湯」「あわら市伝統芸能館」「藤野巖九郎記念館」の適正な管理運営と、来訪者の満足度向上につながるサービスの提供を行う。

6. 新幹線特別会計

・個人・教育旅行向けコンテンツとして「あわらならではの」の魅力ある商品開発、連携支援を行う。 ・ウェルネスビーイング等の開催支援を行う。 ・その他、北陸新幹線の開業効果を持続させるための各種事業。
--